

自社に最適なサービスを見つけるために
“本当に”押さえるべき

「請求代行サービス」選定

5つの比較ポイント

 Money Forward Kessai

01 資料概要

02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

1. 与信審査に要する時間はどの程度か？
2. 柔軟な運用設計が可能か？
3. 支払いサイトや請求締め日を柔軟に設定できるか？
4. スムーズなAPI連携が可能か？
5. 取引手数料は適切か？

03 カンタンであんしんな企業間請求代行サービス「マネーフォワードケッサイ」

04 お問い合わせ

05 会社概要

決済・請求業務をアウトソーシングすることで、本業に注力できるようになる
未払いが発生するリスクを回避しながら、後払いを導入することができる
後払い導入によって、新たな取引機会を創出できる

このようなメリットがあるとして、大手企業からスタートアップまで各社

請求代行サービスを利用する企業が増えています。

そして、本資料では実際に請求代行サービスを選定する際に“本当に”押さえるべき5つの比較ポイントをご紹介します。



02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

一般的な比較ポイント

対応している 決済手段

クレジットカード決済や
キャリア決済、銀行振込
決済など、どのような決
済手段に対応している
か？

サービスの信頼 性

サーバーなどの安定稼働
や、情報セキュリティ対
策は万全か？

保証の範囲

入金遅滞や貸し倒れなど
が発生した場合の保証内
容は？

サービスの 提供範囲

与信～督促に至る一連の
決済業務のうち、どの業
務を代行してもらえる
か？

取引先への与信審査や請求書発行、代金回収といった決済・請求業務は、ミスの許されない重要な業務です。

そのため、「請求代行サービス」の導入にあたっては、自社に最適なサービスを慎重に見極める必要があります。ウェブサイトなどを見ると、請求代行サービスの主な比較ポイントとして上に挙げたような項目を紹介しているケースが目立ちます。

もちろん、これらの比較ポイントを押さえることも重要です。

しかし、それだけでは**サービスごとの明確な違いを見出すことは難しい**ため、最適なサービスを見つけ出すことができません。

そのため、次ページからご紹介している**“本当に”押さえるべき5つの比較ポイントで各サービスの違いを見極めながら、自社に最適なサービスを見つけることが重要**です。

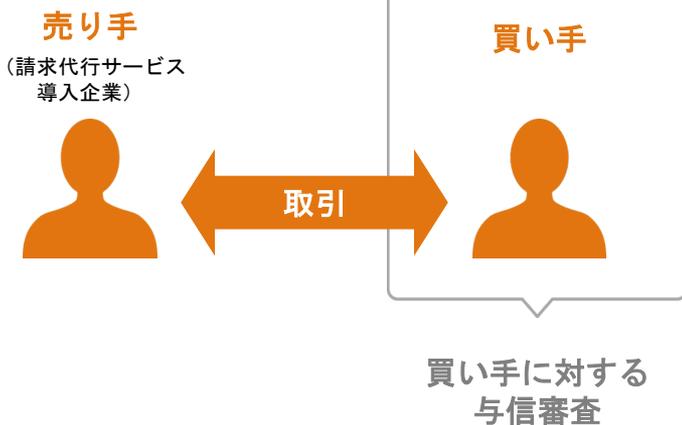
02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

1. 与信審査に要する時間はどの程度か？

顧客審査や取引審査といった**与信審査に要する時間**は、サービス提供会社によって異なります。また、同じサービス提供会社であっても、各社ごとの与信審査方法により買い手の規模や経営状況、個別の取引内容によって審査時間が大きく変わる可能性があります。

そのため、請求代行サービスの選定にあたっては、サービス提供会社に主要な買い手の概要や想定される取引内容を踏まえて、**現実的な審査時間を確認**することが重要です。最近では、与信審査をシステム上で**自動化し、数秒での審査完了**を実現している請求代行サービスも存在します。

顧客審査



取引審査



02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

2. 柔軟な運用運用設計が可能か？

前述の通り、与信審査は顧客審査と取引審査に大別できます。そして、請求代行サービスによって、「顧客審査のみ行う」「取引審査のみ行う」「いずれの審査にも対応可能」といった形で**与信審査の要件は異なります**。請求代行サービス導入後は、与信審査もサービス提供会社が行うため、与信審査の要件によっては想定している運用を大きく変更しなければならないことも…。このような場合、「**せっかく導入したのに、うまく使いこなせない**」という状況に陥ってしまう可能性があります。

そのため、用途に合わせて**与信審査の要件から柔軟に設計可能**であり、最適な運用ができるような請求代行サービスを選定するのが良いでしょう。

ECサイトの例

顧客（事前）審査の場合

取引発生前に与信審査が発生



すぐ購買したい顧客を
逃す可能性が高い

取引（事後）審査の場合

商品購入後に与信審査が発生



即時掛売りができる可能性が
高く、顧客を逃さない

02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

3. 支払いサイトや請求締め日を柔軟に設定できるか？

A社への請求分は、月末締め翌々月10日に振り込まれる

B社への請求分は、月末締め翌々月末に振り込まれる

このように、取引先によって**支払いサイトが異なる**、あるいは**支払いサイトが30日以上**に設定されているという場合には注意が必要です。多くの請求代行サービスでは、支払いサイトが**一律で固定**されているからです。

また、**請求書の締め日も固定**されていることもあります。

このような場合には、事前取引先との間で支払いサイトの変更を調整する必要があります。ただし、急に支払いサイトの短縮や締め日の変更を持ちかけても、**取引先からの合意を得ることは容易ではありません**。

したがって、**支払いサイトや請求締め日を柔軟に設定できるサービスを導入するのが良いでしょう**。

02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

4. スムーズなAPI連携が可能か？

請求代行サービスは、販売管理システムやSFA（営業支援）システムといった外部システムと**API連携**して利用することで、請求業務を完全に自動化できます。

API連携を前提とする場合には、**APIドキュメントの公開状況**や、**実際に連携する際の仕様**といったことをサービス提供会社に確認しましょう。

また、API開発や連携後の運用では、様々な不明点やトラブルが生じる可能性があります。

そのため、API連携を前提としている場合には、**技術的な不明点についても問い合わせを受け付けている**請求代行サービスを選択するのが良いでしょう。具体的には、下記の要素をサービス提供企業に確認することをおすすめします。

問い合わせ方法

問い合わせフォームやメールのほか、**電話での問い合わせ**にも対応しているサービスの方が、よりスピーディーに不明点を解消できる可能性があります。

社内エンジニアの有無

サービスで利用するシステムを**自社開発**し、社内に**多くのエンジニア**が在籍しているサービス提供会社の方が、問い合わせに対する的確な回答をスピーディーに得られる可能性が高いです。

02 「請求代行サービス」選定で“本当に”押さえるべき5つの比較ポイント

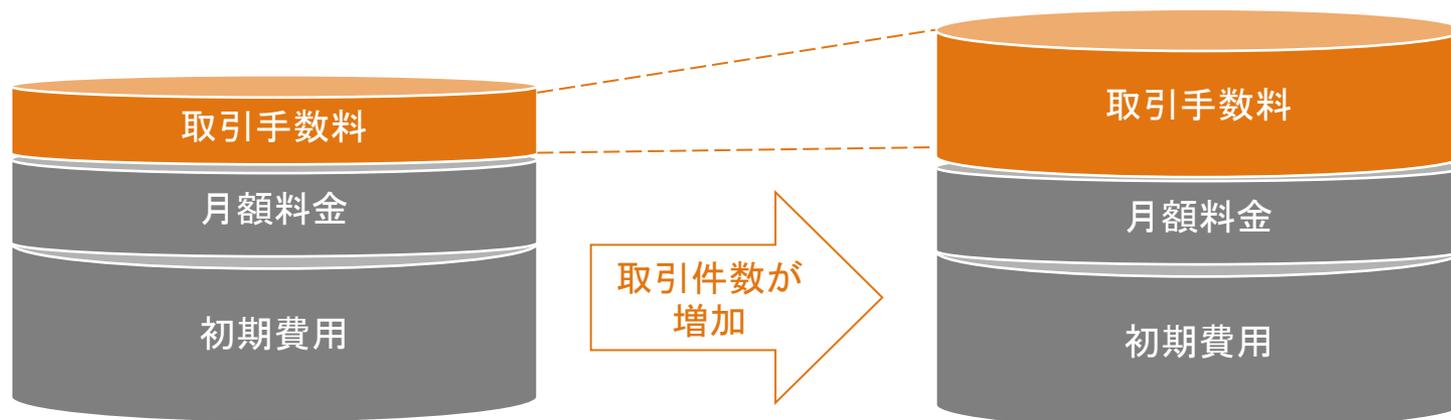
5. 手数料は適切か？

請求代行サービスを導入する場合には、初期費用や月額費用、取引手数料などが発生します。

このうち、**取引手数料は取引額によって変動する費用**です。

請求代行サービスを導入すると、販路を拡大して取引を増やすことができます。しかし、取引が増えれば、それだけ手数料もかさんでいくことになります。

そのため、**できる限り手数料の安いサービスを選択**することをおすすめします。



03 カンタンであんしんな企業間請求代行サービス「マネーフォワード ケッサイ」

今回ご紹介したように、「請求代行サービス」選定では、対応している決済手段やサービスの信頼性はもちろん、支払いサイトの設定やAPI連携など、**サービスごとの違いが明確化しやすい部分にも目を向けることが重要です。**

そして、マネーフォワードケッサイ株式会社では、請求代行サービスとして「**マネーフォワードケッサイ**」をご提供しています。

5つの比較ポイントにしたがって見ていくと、「マネーフォワードケッサイ」には下記のような特長があります。

5 つの比較ポイントから見る

Money Forward Kessai の特長

与信審査に要する時間はどの程度か？

独自ロジックによる自動与信で**最短数秒の与信審査**を実現！顧客審査・取引審査の両方に対応します。

既存の運用を大きく変更することなく利用できるか？

与信審査の要件を柔軟に設定可能！**ご希望の運用に合わせて**ご利用いただけます。

支払いサイトや締め日を柔軟に設定できるか？

支払いサイトは、**最長180日**まで対応！請求書の**締め日も自由に設定**いただけます。

スムーズなAPI連携が可能か？

マネーフォワードケッサイ株式会社に属する従業員の約半数はエンジニア！APIなど**開発に関するお問い合わせ**にも丁寧に**お答え**します。

取引手数料は適切か？

取引手数料は業界最安値水準の**0.5~3.5%**でご提案！さらに、**初期費用・月額費用は0円**~です。

Money Forward Kessai なら

業務の効率化、粗利率&売上アップ、キャッシュフロー向上の、
すべてを可能にします！

無料 資料請求する

マネーフォワードケッサイ

検索 

会社名 マネーフォワードケッサイ株式会社 (Money Forward Kessai, Inc.)

設 立 2017年3月

資本金 100百万円

代表取締役社長 富山 直道

所在地 東京都港区芝浦三丁目1番 21 号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21 階

事業内容 企業間後払い決済サービス「マネーフォワードケッサイ」の運営

株 主 株式会社マネーフォワード 100%
